

THE FIGHTER

THE FIGHTER

THE FIGHTER

THE FIGHTER

THE FIGHTER

THE FIGHTER

THE FIGHTER

THE FIGHTER

THE FIGHTER

THE FIGHTER



THE FIGHTER 3rd



バーチャファイター3rd

SEGA

このたびはドラッグヒーローと対戦ソフト
トビ・アサフ・タイター(対戦)をお楽しみ
ください。誠にありがとうございます。
また、ゲームを始める前にこの画面
説明書をお読みください。



CONTENTS

- 1. ゲームの概要
- 2. コントロール
- 3. ゲームモード
- 4. TEAM BATTLE MODE
- 5. SPECTATOR MODE
- 6. TRAINING MODE
- 7. VS. RECOVER & ASSISTANT
- 8. OPTIONS
- 9. ストップ・アンド・スタート





ドリームキャスト専用ソフトのご使用前に

ご確認の方へ

本ソフトをお使いになる場合は、必ずお読みの方へ一読し、読んでおいていただくと、よりお楽しみになるかと思います。

▲ 注意

- このソフトを起動すると、音楽を再生し、色に調整がきくようなテレビ画面から十分に輝いてください。また、音楽のため、1時間ごとに10～20分の休憩をとり、眠れているときや疲労不足での使用はおやめください。長時間の連続したテレビ視聴によって、視力低下の原因となります。
- ご使用前に、箱に光の刺激や音、テレビ画面などを見ていて、一瞬でも眩暈がはきいり、頭痛の症状や嘔吐をおこすことがあります。こうした症状のある方は、このソフトを使用する前に必ず医師と相談してください。また、使用時にこのような症状が現れたときは、すぐに使用をやめ、医師の診察を受けてください。
- ディスクは指紋が完全にはまってから取り出してください。指紋中のディスクに傷ると、データやディスクの表面の損傷の原因となります。
- このディスクは、ドリームキャスト専用です。オーディオ用のCDプレーヤーで使用する、大音量によって急に聴覚を失ふおそれがありますので、絶対に使用しないでください。

使用上の注意

- ディスクの両面ともナズ、汚れや傷などをつけないよう、箱には注意してください。また、ディスクを傷けたりセンター孔を潰さずしお込んでください。
- このほか、盗用、複製したものを複製等して複製したディスクは罰金刑や懲役等の罪罰になりますので、絶対に使用しないでください。
- ディスクの両面とも文字を磨いた後、シール等を貼らないでください。
- 使用時は元のケースに入れ、同じ一画になる場所を指して保管してください。
- 汚れを拭くときは、レンズクリーニング等に使うやわらかい布で、中心部から外周部に向かって放射状に軽く拭き取ってください。なお、センターやベンズン部は絶対拭いてください。
- このディスクを一部のCDプレーヤー等で使用すると、音質の劣化やスピーカー等を損傷する原因となりますので、絶対に使用しないでください。
- ドリームキャスト専用および使用になる商品や商品の販売の被害者も受けるおそれがあります。
- このソフトは「タイトル名」「どのくらいおもしろいゲームで遊んだか」「どんなふうにしてゲームを遊んだか」等のプレイ履歴をプレイ履歴を「メモメモ」に記録します。この情報は、さまざまなゲームでお楽しみいただけるので、読み方によってゲームの楽しみを更に広げられるように作られています。
- 著作権の保護、特に盗用、複製、流布の妨げをうけておりますので、お買い求めのソフトと付属品の内容の一切無断を複製があります。お読みの上でご了承ください。

セーブファイルについて

「バーチャファイター2nd」はバックアップ対応です。

セーブファイルには、「オプション設定、チームバトルモード・ノーマルモードのプレイヤー同士の間で競い、対戦PII戦でエンディングを見たかどうかの勝利」のデータが保存されます。

データのメモ

ゲームのデータをセーブするには、別売りの「メモリーカードが必須アイテム」が必要です。チームバトルモード・ノーマルモード・オプション設定のデータは、「VRS RECORDS」でメモリーカードにセーブすることが出来ます。VRS RECORDSモードは対戦時、対戦PII戦でエンディングを見たかどうかの勝利は、チームバトルモードかノーマルモードの各ステージをクリアしてエンディングが終了した時点でセーブが行われます。

メモリーカード・コントローラ



コントローラの拡張ポートにメモリーカードを接続してご利用ください。

アーケードスティック



拡張したアーケードスティックでもメモリーカードが使用出来ます。

- データのセーブにはメモリーカードの空き容量が「1メガビット」必要です。
- データのセーブ中は、本機の電源を切ったり、メモリーカードやコントローラ（またはアーケードスティックなど他の商品種類）の抜き差しを行わないでください。

ゲームの始め方

タイトル画面にセードセレクト画面



タイトル画面でスタートボタンを押すと、セードセレクトが行えるようになります。
方向ボタンで希望するモードを選択して、決定ボタンで決定します。
(ゲームプレイはスタートボタンでスタートできます。)

■TEAM BATTLE MODE

アーケードと密接にチームバトルを行うモードです。

■NORMAL MODE

1対1のキャラクターで対戦を行うモードです。

■TRAINING MODE

コマンド入力練習を行うトレーニングモードです。

■VS PEDOROS

対戦相手のセーブロードや、対戦の記録を扱うモード。

■HISTORY

ムービーを鑑賞できるモードです。

■OPTIONS

設定の変更やサウンドテストなどを行うモードです。



▲TEAM BATTLE MODE



▲NORMAL MODE



▲TRAINING MODE

基本操作方法

「リーディングライター322」は1~2人用です。

1人でプレイする場合はコントロールポートAに、2人でプレイする場合はコントロールポートAとBのそれぞれに、ドリームキャスト・コントローラがアーケードスティックを兼ねてくれます。

ゲーム中に、**START**・**SELECT**・**START**の順に押し続けるスタートボタンで、本機のメインメニュー画面に切り替えます。

ドリームキャスト・コントローラ

コマンドの読み方とボタンの説明

	Y ボタンを押す(ジャンプ)
	X ボタンを押す(キック)
	B ボタンを押す(ガード)
	A ボタンを押す(エスケープ)
	矢印の方向に 方向ボタンを短く押す
	矢印の方向に 方向ボタンを長く押す
	複数のボタンを同時に押す



ダウン攻撃

対戦相手がダウンしている時、○+△でのダウン攻撃(必殺)を使用不可ですが、□+△で大ダウン攻撃(必殺)は使用することが出来ます。
ダウン攻撃は敵に打ち攻撃としても有効です。
また、各キャラ特有のコマンドによるダウン攻撃を使用することも出来ます。

投げ足

対戦相手の近くで、△+△で各キャラ共通の上投げ攻撃が出来ます。
△+△以外の投げ足以外にも、各キャラ特有のコマンドによる投げ足があります。
また、しゃがんでいる状態相手に近づく時、△+△+△で下投げ足攻撃が行えます。

足達まがひ

ダウン中に、□か△でその方向へ回転しての足達まがひ。△+△+△で足達まがひで画面奥に、△+△+△+△で画面手前へ回転転しての足達まがひが出来ます。また、△+△+△+△+△を連打してその場で回転転が出来ます。
足達まがひを上へ引くと、相手のダウン状態を回復することが出来ます。

投げ掛け

△+△または△+△+△で対戦相手に投げかけるようになった時に、タイミングよく△+△または△+△+△のコマンドを入力すると、投げ掛けが行えます。
また、各キャラ特有のコマンドにより投げ掛け投げ掛けが行えますが、特殊なコマンド入力が必要になります。

足達まがひ攻撃

ダウン中に、△+△+△+△を連打して足達まがひ状態に半回転半回転攻撃を繰り返すことが出来ます。また、△+△+△+△で下足ロック攻撃無効の出すことが出来ます。

両足固定

1対戦相手の足に両足固定の固定トリガーを押すと、対戦相手の両足を固定出来ます。
固定できる両足は両足を両方固定して両足固定トリガーを押すことで両足を固定出来ます。

※各モードの対戦中にスタートボタンを押してポーズがかけると、ゲームを一時中断出来ます。

Abstract



011-837-6286

キャラクターの動きや表情、ジャンプ、しゃがみ動作などは、すべて方向ボタンで操作します。(アサヒが右方向キーは使用できません)

キャラには高低差の概念。(w) が高 (e) くて左右移動時の Q でフィックスジャンプの時でジャンプしない。Q-Q の時でジャンプしないのはキャラによって性質が違う。Q-# の時はジャンプ(高) # までしゃがみとしゃがみ状態に同時で変化する。同時に移動し続けることが出来る。



1997

●**価格アップ**で、上級品が買えます。
消費財自社の需要の増減と上級品の生産
額、●=価格下級品の生産量になります。
ポイント②の中は、●は値上げも可能です。



400

[illegible]

● 増設タンクをポート接続が可能なまま、
遠隔の空いた位置まで移動して、中央位置を
ポード、増+減で正確位置をポードします。
ポードに移動後、増+減で正確位置をポードし、



114-3

[illegible]

チームバトルのルール

★1ステージで3ラウンド勝利する

チームバトルモードは3人のキャラクターでチームを組み、同じ敵を3回連続で倒して行きます。3回連続で3ラウンドごとに1勝1分で終われ、3ラウンドで勝利したチームが勝利となります。なお、1チームのキャラクター数など詳細「オプション」で変更することが出来ます。

★先に相手の体力を0にする

対戦相手の攻撃で、画面上部に表示されている「体力ゲージ」を制限時間以内に「0」になると「K.O.(ノックアウト)」と判定され、そのラウンドの戦果となります。

★タイムオーバー時に相手より体力が多い

1ラウンドの制限時間内に、残っている両キャラクターの体力ゲージがどちらも「0」にならない場合は、体力ゲージ残量が多いキャラクターがそのラウンドの勝者となります。

★相手の対戦ステージからリングアウトさせる

両キャラクターの体力ゲージの残量に問わず、対戦相手のリング上から落下(リングアウト)した場合は、リング上に残ったキャラクターが勝者となります。



体力回復について

倒されたキャラクターは、次のラウンドでは体力がある状態復帰します。この体力回復の数は、「オプション」の「回復量(HEALTH RECOVERY)」の数値が、対戦相手の「FALLBACK」時の値となります。他の数値で調整を行い差し替は、チームバトルモード開始時に「オプション」で設定変更を行ってください。



コンティニューとゲームオーバー

チーム全員が負けてしまうとコンティニュー画面になります。画面に表示されているカウントが「0」になる前にスタートボタンを押せば、負けてしまったステージのラウンド1から対戦を再開できます。カウントが「0」になるとゲームオーバーとなります。

TEAM BATTLE MODE

アーケードと同様にチームバトル“1対1”で対戦を行うモードです。

強弱のキャラクターをチームとして選択して、勝ち負けの対戦を繰り返して行います。



キャラクター選択画面

チームバトルで使用するキャラクターを選択します。

方向ボタンを操作してキャラクターを選択して、拳ボタンで決定します。



2Pの途中参加チームステージ選択画面

キャラクター選択画面のバトル開始時に2P側のコントローラのスタートボタンを押すと、1Pと2Pのプレイヤー対戦が行えるようになります。

また、2Pが途中参加した場合、初期ステージを2Pプレイヤーが選択できますので、方向ボタンを操作してステージを選択して、拳ボタンで決定します。初期ステージの選択は「オプションP1版」で2Pにできることとさせていただきます。

ゲームバトル対戦画面の視覚



●体力ゲージ

攻撃されて残量が「0」になると次の1と判定。

●1ラウンドの経過時間

00:00になると時点で1ラウンド終了。

●勝利ラウンド数

勝利したラウンド数人数を表示。

●チームキャラクター名

対戦で戦っているキャラクターを表示。

●トータルタイム・ステージ(対戦時間経過の分)

現在のプレイ時間と現在のステージを表示。

1対1の対戦中にバトルリバーが終了すると、対戦中の残り時間が残ります。

1Pと2Pのプレイヤー対戦中には参加できません。

ノーマルモード開始レポート

★1ステージでキャラクターを倒す

ノーマルモードはキャラクター1人を操作して1対1の戦闘を行っている。1ステージでボスラウンドを倒したキャラクターの勝利となります。

なお、1ステージのラウンド数は「オプション」で変更することができます。

★同じ相手の体力を0にする

戦闘相手に攻撃して、画面上部に表示されている「体力ゲージ」を戦闘時間内に「0」にする。このレックアウト目と判定され、そのラウンドの勝者となります。

★タイムオーバー時に相手より体力が多い

1ラウンドの戦闘時間内に、対戦している両キャラクターの体力ゲージがどちらも「0」になることがない場合、体力ゲージ残量が多いキャラクターがそのラウンドの勝者となります。

★相手の両腕スーパージャンプからリングアウトになる

両キャラクターの体力ゲージが両方に残りなく、両腕相手がリング上から落下(リングアウト)した場合は、リング上に残ったキャラクターが勝者となります。



試合開始

ノーマルモードを全ステージクリアすると、途中のステージでゲームオーバーになると、「試合開始」が表示されます。

試合開始では、お好みのリザブリアしたステージ数によって、その時のプレイヤーの総合的な評価が行われます。



コンティニュー＆ゲームオーバー

両キャラクターの両腕が0で負けてしまうとコンティニュー画面になります。

画面に表示されているラウンドが「0」に達するとスタートボタンを押せば、負けてしまったステージのラウンド1から戦闘を再開できます。

ラウンドが「0」になるとゲームオーバーとなります。

NORMAL MODE

1人のキャラクターを選択して、1対1の戦闘を行っていきましょう。

コンティニューの回数はチームバトルと同時にご利用可能です。また、2Pの途中参加も入も可能です。



キャラクター選択画面

対戦で使用するキャラクターを選択します。

方向ボタン▲▼●●●でキャラクターを選択して、●ボタンで決定します。



2Pの途中参加へステージ選択画面

キャラクター選択画面やCPHなどの戦闘中に2P側のコントローラのスタートボタンを押すと、1Pvs2Pのプレイヤー対戦が行えるようになります。

また、2Pが途中参加した場合、対戦ステージは2Pのプレイヤーが選択できません。

※ただし、方向ボタン▲▼●●●でステージを選択して、●ボタンで決定します。

対戦ステージの選択は「オプションページ16」でOFFにすることもできます。

ノーマモード戦闘画面の表示



①体力ゲージ

攻撃は打ては量が「0」になると「K.O」と判別。

②1ラウンドの経過時間

00:00になった時点で1ラウンド終了。

③勝利フラッシュ

勝利したラウンド数を表示。

④トータルタイム・ステージ選択画面の表示

総計のプレイ時間と現在のステージを表示。

※初にP1勝利に勝利はカラーコントローラーを押すと、戦闘中の経過時間が行えます。
1Pvs2Pのプレイヤー対戦中に同時参加は行えません。

VS RECORDS & HISTORY

VS RECORDS (VSレコード管理)

プレイヤー対プレイヤーの対戦結果のデータのセーブ・ロードと、そのセーブデータの確認が行えます。右画面への切り替えは、方向ボタン \triangle から \square → \triangle ボタンで行います。

ロード・セーブ画面の各ボタン \triangle ・ \square で項目を選択、 \circ ボタンで選んだ項目を実行します。

[ロード] セットしてあるメモリーカードがセーブデータをロードします。

[セーブ] 画面にデータをセーブします。

ロードをする前にセーブを行うと以前のデータが消えてしまいます。ご注意ください。

[EXIT] モードセレクト画面に戻ります。

メモリーカードがセットされていないと [ロード] しか選択できません。

対戦履歴 各プレイヤー対各プレイヤーの対戦結果がわかります。

対戦結果 プレイヤーごとの対戦での勝敗がわかります。

コンボ・ダメージ数 プレイヤーごとの対戦で記録した、MAXコンボとMAXダメージがわかります。

キャラクター対戦履歴 全13キャラクターそれぞれ別の対戦結果がわかります。

HISTORY (ヒストリー)

ムービーを閲覧できるモードです。ムービーは各ボタンで再生できます。ただし、[REPLAY] の項目があるときは、方向ボタン \triangle ・ \square でムービーの箇所を行ってから各ボタンを押してください。

ムービーがリポート再生されるため、強制では終了しません。ムービー再生中に、 \triangle ・ \square ・ \circ ・ \times を同時に押しながらスタートボタンを押すとムービーを終了できます。

対戦TOPOノバリーチャファイターの動画 ムービーが閲覧できます。

対戦REPLAY メモリーカードを使用して、ゲームバトルモードのノーマルモードをクリアすると閲覧できるようになるムービーです。

各データをセーブする際にムービーも再生すると、アップロードの画面は [REPLAY] から [対戦履歴] に画面がうつってしまいます。また、「VS RECORDS」の対戦履歴のデータもすべてリセットされています。ご注意ください。

TRAINING MODE

CPUキャラクターを相手に、各キャラクターの「コマンド型」の入力の練習が行えるモードです。



キャラクター選択のステージ

方向ボタン(十字キー)でコマンド入力の練習を行いたいキャラクターを選択して、**各ボタン決定**。次に、選択したキャラクターを両端に表示します。キャラクター選択が終わった後に練習ステージを選択します。方向ボタン(十字キー)で好きなステージを選択して、**各ボタン決定**します。

トレーニング画面の使い方と操作

トレーニングモードには、別画面で各キャラクターの練習メニューはありません。通常の時と同様に両端に表示してくるCPUキャラを相手に、コマンド入力の練習メニューに行うことができます。

方向ボタン(十字キー)と各ボタンでコマンドを入力すると、画面左側と右側の表示枠に入力したコマンドが表示されます。コマンド入力が無効になるまで何度も練習してください。



●視点変更

トレーニングモードでも視点変更が行えます。

画面右側が遠くを押しして、トレーニングを行いたい角闘の視点を調節してください。

●トレーニングモードの終了

トレーニング中にスタートボタンを押してポーズをかけて、各ボタンを押すとトレーニングモードを終了できます。



キーアサイン画面

キーアサイン画面では、1P、2Pのコントローラとアーケードスティックの操作設定の変更が行えます。

●操作設定の変更

操作設定を変更する時は、まず「方向ボタン」で「START」を選択して●ボタンを押します。次に、●で設定を変更するボタンを選択して●で設定の時間を決めます。スタートボタンで操作設定の変更を完了します。操作設定を初回状態に戻す時は、「DEFAULT」を選択して●ボタンを押します。

「START」を選択して●ボタンを押すとオプション画面に戻ります。



サウンドテスト画面

サウンドテスト画面では、ゲーム中の「EFFECT(効果音)」「VOICE(音声)」「BGM(音楽)」を聴くことができます。

●サウンドの再生

まず、方向ボタンで「EFFECT」「VOICE」「BGM」のどれかを選択します。次に、●で聴きたい「EFFECT」「VOICE」のナンバーか「BGM」のタイトルを決定して●ボタンを押すと、サウンドが再生されます。サウンド再生を途中で終了するときは●ボタンを押します。

「START」を選択して●ボタンを押すとオプション画面に戻ります。

オプション画面



オプションでは、試合中の各種設定やコントローラ(アーケードスティック)のボタン配置の変更、サウンドテストなどが行えます。
方向ボタンを押すと項目を選択し、**Enter** を選択すると変更します。
なお、トレーニングモードでは **DIFFICULTY** と **KEY ASSIGN** の設定のみが可能です。

- **MATCH POINT** / 各ステージを勝ち抜くために必要な勝利ポイント数
(2/3/4/5)
- **DIFFICULTY** / 対CPU戦時のゲームの難易度
(EASY / NORMAL / HARD / HARDEST)
- **TIME LIMIT** / 1ラウンドの制限時間
(15/30/60/無制限)
- **ENERGY MAX** (1P) / 1P戦キャラクターの体力の最大値(数値が大きいほど体力満ち)
(150~350) (方向ボタン押すことで10ずつ増減)
- **ENERGY MAX** (2P) / 2P戦キャラクターの体力の最大値(数値が大きいほど体力満ち)
(150~350) (方向ボタン押すことで10ずつ増減)
- **STAGE** (EASY) / プレイヤー途中参加時にスタート遅れを行うかどうかの設定
(ON / OFF) (ONの場合は1P / 2P)
- **ENERGY RECOVERY** / 勝利キャラクターのラウンド終了後の体力回復値(1P / 2P戦)
(ND / MAXIMUM / FULL) (勝利時の設定はゲームバトルの94参照)
- **RANKING MODE** / 対戦判定を行うかどうかの設定
(ON / OFF) (対戦判定はノーマルモードのみ可能)
- **KEY ASSIGN** / この項目を選択して各ボタンを押すとキーアサイン画面に切り替え(2ページ参照)
- **SOUND TEST** / この項目を選択して各ボタンを押すとサウンドテスト画面に切り替え(2ページ参照)
- **RESET ALL** / オプションのすべての設定を初期状態に戻す
- **EXIT** / モードセレクト画面に戻る

キャラクター紹介&コマンド

基本キャラクター共通コマンド例

移動系	○ / ○ / ● / ●	自由に移動
	○□ / ●○	左側にタキタスアップ
	○● / ○●	向いている方向にダッシュ
	●+○ / ●+○	向いている方向にダッシュ(○● / ○●と同じ)
	○● / ○●	向いている方向にダッシュし+がき
	○ / ○ / ○	しゃがみ(●がきでしゃがみ移動)
	○□ / ○□ / ○□	左上・真上・右上に小ジャンプ(バク宙の場合も同)
	○● / ○● / ○●	左上・真上・右上に大ジャンプ
	○(き+○) / ●+○	両腕展・両脚伸展にエスケープ(かわし)
攻撃系	○	パンチ攻撃(しゃがみ攻撃・小ジャンプ攻撃も同)
	○	キック攻撃(しゃがみ攻撃・小・大ジャンプ攻撃も同)
	○	ガード(上・中段攻撃を防衛/しゃがみと下段攻撃を防衛)
	○+○ / ○+○+○	上げ下げ・下げ上げ(上げられそうな時は上げあげ)
	○□ / ○●○	小ダウン攻撃・大ダウン攻撃
その他	○ / ○	押した方向へも向いて動き始める
	●●● / ●●●●	両腕展・両脚伸展に固定して動き始める
	○●○	その場で跳ね起きる
	○●○ / ●●●●	起きあがり際に、中段キック攻撃・下段キック攻撃

※ 各キャラクターの共通コマンドは、すべてキャラクターが共通の動きをします。

ウルフ・ホークフィールド

過去数回を共に戦った第二回世界選手トーナメント。だが、ウルフは新しくも強くなっていた。訓練場に通ったウルフは、世界最強選手にトレーニングを再開した。大会から1年数ヵ月経ったある日、ウルフは夢を見た。それは自分が戦うことになった。同時にそれは戦う場所であった。その内容は戦場での戦闘に似ていて「夢」に見える。それは戦場とは異なる場所が広がっていたと告げられた。

それから数日後、戦場へと運ばれたウルフはトーナメントの参加者が集まった。ウルフはトーナメントへの出場を拒否した。夢の戦場を戦うために、



技
巧

マッスルアーミング	○△△
バディスラック	○△△
スライディングフット	○△△
ローリングフット	○△△
トウフットスライディング	○△△
アームスライディング	○△△
トウフットスライディング	○△△
スライディングフット	○△△
ショートスライディング	○△△
スライディングフット	○△△
スライディングフット	○△△
スライディングフット	○△△
スライディングフット	○△△
スライディングフット	○△△
スライディングフット	○△△

梅小路 英

幼少の頃から続く部門転身の風習がある家は、幼少の頃から父兄に連れ込まれ習い事をされてきた。演劇部と交わが世の、幼少期、高学年、高校、演劇部をたどることも無難であった。毎々現地の地元の劇場まで行くわけ、中学まで、演劇部を引継ぎながらで進路を歩いた。演劇史論、演劇論と勉強し、真しの勉強に力を入れて続けた。そして演劇部部員トーマントの部員を募集しきりにつづけた。その間、いかに、自分も活躍できるか、活に動けるかと、演じたい演劇部員も集まってきた。

演劇部、演劇史と続けた。「演劇部トーマント」におおしき、自分の演劇を続けた。しばらく経った後、演劇部を手入れ、演劇部は演劇トーマントの演劇部をたどった。「トーマント」でいかに、演劇部を歩くと、演劇部を演じ続けた。演劇部を演じ続けた。演劇部、演劇部。

演劇部	〇〇部
演劇部	〇部
演劇部	〇部+部
演劇部	〇部+部
演劇部	〇部+部
演劇部	〇部+部
演劇部	〇部+部
演劇部	〇部+部
演劇部	〇部
演劇部	〇部
演劇部	〇部+部
演劇部	〇部+部
演劇部	〇部+部
演劇部	〇部+部
演劇部	〇部+部





Virtua Fighter 3tb

